

令和3年度笠間地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	「横浜市」と名のつく施設である事を重く受け止め、地域住民、福祉保健団体、介護保険事業所などに対して公正中立な立場で業務にあたります。 特に地域包括支援センターで「事業所の選択」に係る相談を受けた場合は、事業所の一覧を提示するなど、複数の選択肢がある事を相談者に示す取り組みを実践します。	横浜市個人情報の保護に関する条例や、法人の個人情報(プライバシー)保護に対するマニュアル等に従い適切に個人情報を取り扱います。また、職員研修による意識向上に加え、当事業所職員以外の実習生やボランティアの方とも個人情報取り扱いの誓約書を交わし適切な情報管理に努めます。情報漏洩防止策としては、マスクング、ダブルチェック、ネット環境の整備など物理的な対策を講じ予防に努めます。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護予防と自立支援の視点を踏まえ、自分らしく自立した生活を続けられるよう、介護保険制度やインフォーマルサービス等を活用し支援します。	地域に住む高齢者が、住み慣れた地域で自分らしく自立した生活を続けられるよう、介護保険制度やインフォーマルサービス等を活用し支援します。
利用料金・実費負担	利用料金はなし。ただし、担当地域を超える地域に訪問・出張する場合はその交通費(実費)を徴収。	利用料金はなし。担当地域を超える地域に訪問・出張する場合はその交通費(実費)を徴収。
職員体制	社会福祉士・主任ケアマネジャー・看護師 〔常勤兼務 各1名〕 予防プランナー〔非常勤専従1名〕	管理者〔常勤兼務1名〕 介護支援専門員〔常勤専従3名、常勤兼務1名〕
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	(ア)ご利用者が自立した日常生活を営めるように支援します。 (イ)ご家族の介護負担の軽減につながるように支援します。		
実施体制	【実施日数】 359日 【提供時間】 10:00~15:00 【定員】 48名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】

<p>利用 料金 ・ 実費 負担</p>	<p>要支援1 =1.755円 サービス提供体制加算Ⅱ =78円 (1月分) 要支援2 =3.638円(週2回程度ご 利用) サービス提供体制加算Ⅱ =155 円 (1月分) 要支援2 =1.755円(週1回程度ご 利用) サービス提供体制加算Ⅰイ =78 円 (1月分) 要介護1 = 608円(1割負担) 要介護2 = 718円(1割負担) 要介護3 = 829円(1割負担) 要介護4 = 939円(1割負担) 要介護5 =1.050円(1割負担) 入浴Ⅰ = 43円(1割負担) 入浴Ⅱ = 59円(1割負担) サービス提供体制加算Ⅱ =20円 (1回ご利用分)</p>		
<p>職員 体制</p>	<p>管 理 者 :1名(常勤兼務) 生活相談員 :2名(常勤兼務) 介 護 職 員 :2名(常勤兼務) 介護職員 :9名(非常勤) 機能訓練指導員 :3名(非常勤兼 務) 看 護 師 :3名(非常勤兼 務) 介 助 員 :4名(非常勤)</p>		
<p>契約 者数 等</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>	<p>【延べ利用者数】 【契約者数】</p>

令和3年度「横浜市笠間地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,017,128		18,017,128		18,017,128	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	3,185,000		3,185,000		3,185,000	
収入合計	21,202,128	0	21,202,128	0	21,202,128	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,120,000	0	9,120,000	0	9,120,000	
本俸	5,577,000		5,577,000		5,577,000	
社会保険料	764,000		764,000		764,000	
手当計	2,585,000		2,585,000		2,585,000	
健康診断費	28,000		28,000		28,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	81,000		81,000		81,000	
その他	85,000		85,000		85,000	
事務費	3,126,000	0	3,126,000	0	3,126,000	
旅費	14,000		14,000		14,000	交通費(スイカチャージ)等
消耗品費	284,000		284,000		284,000	コピー用紙、ペーパータオル等
会議随い費	35,000		35,000		35,000	研修会飲料等
印刷製本費	29,000		29,000		29,000	広報誌、名刺印刷等
通信費	518,000		518,000		518,000	電話料金、切手等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	41,000		41,000		41,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	55,000		55,000		55,000	施設賠償責任保険
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	4,000		4,000		4,000	振込手数料
リース料	1,372,000		1,372,000		1,372,000	AEDリース、車両リース、ルリエ大船駐車場・駐輪場
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	774,000		774,000		774,000	ガソリン代、新聞購読料、自動車任意保険料他
事業費	500,000	0	500,000	0	500,000	
運営協議会経費	0		0		0	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	500,000		500,000		500,000	
その他	0		0		0	
管理費	7,982,128	0	7,982,128	0	7,982,128	
光熱水費	1,906,000		1,906,000		1,906,000	
清掃費	282,000		282,000		282,000	
機械警備費	222,000		222,000		222,000	
設備保全費	648,000		648,000	0	648,000	
空調衛生設備保守	243,000		243,000		243,000	
消防設備保守	88,000		88,000		88,000	
電気設備保守	24,000		24,000		24,000	
害虫駆除清掃保守	54,000		54,000		54,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	239,000		239,000		239,000	
共益費	239,000		239,000		239,000	
その他	4,685,128		4,685,128		4,685,128	ルリエ大船管理組合費・修繕積立金他
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	21,202,128	0	21,202,128	0	21,202,128	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	500,000	0	500,000	0	500,000	
自主事業 収支	△ 500,000	0	△ 500,000	0	△ 500,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「横浜市笠間地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,263,072		24,263,072		24,263,072	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000		5,802,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			2,124,000		2,124,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	2,124,000		2,124,000		2,124,000	
収入合計	32,343,072	0	32,343,072	0	32,343,072	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,940,000	0	26,940,000	0	26,940,000	
本俸	15,557,000		15,557,000		15,557,000	
社会保険料	3,212,000		3,212,000		3,212,000	
手当計	7,687,000		7,687,000		7,687,000	
健康診断費	56,000		56,000		56,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	258,000		258,000		258,000	
その他	170,000		170,000		170,000	
事務費	1,932,000	0	1,932,000	0	1,932,000	
旅費	15,000		15,000		15,000	交通費(スイカチャージ)等
消耗品費	310,000		310,000		310,000	コピー用紙、ペーパータオル等
会議滞在費	0		0		0	
印刷製本費	7,000		7,000		7,000	名刺・封筒印刷等
通信費	375,000		375,000		375,000	電話料金、切手等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	49,000		49,000		49,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	67,000		67,000		67,000	施設賠償責任保険
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	7,000		7,000		7,000	振込手数料
リース料	459,000		459,000		459,000	AEDリース、車両リース、ルリエ大船駐車場・駐輪場
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	643,000		643,000		643,000	ガソリン代、自動車任意保険料他
事業費	1,334,000	0	1,334,000	0	1,334,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	50,000		50,000		50,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	500,000		500,000		500,000	予算：指定額
その他	0		0		0	
管理費	2,011,072	0	2,011,072	0	2,011,072	
光熱水費	507,000		507,000		507,000	
清掃費	75,000		75,000		75,000	
機械整備費	59,000		59,000		59,000	
設備保全費	174,000	0	174,000	0	174,000	
空調衛生設備保守	65,000		65,000		65,000	
消防設備保守	24,000		24,000		24,000	
電気設備保守	7,000		7,000		7,000	
害虫駆除清掃保守	14,000		14,000		14,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	64,000		64,000		64,000	
共益費	64,000		64,000		64,000	
その他	1,132,072		1,132,072		1,132,072	ルリエ大船管理組合費・修繕積立金他
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	32,343,072	0	32,343,072	0	32,343,072	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	704,000	0	704,000	0	704,000	
自主事業 収支	△ 704,000	0	△ 704,000	0	△ 704,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市笠間地域ケアプラザ

2021年4月1日~2022年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	
収入	介護保険収入	3,813		3,813	4,947		4,947	25,651		25,651	115,967		115,967	
	その他	0	0	0	0	0	0	5,989	0	5,989	5,013	0	4,929	
	要介護認定調査委託事業収入			0			0			24		24	0	0
	委託事業収入			0			0			1,757		1,757	0	0
	補助金事業収入			0			0			0		260		260
	受取利息配当金収入			0			0			0		0		0
	受入研修費収入			0			0			0		84		
	雑収入			0			0			0		0		
	サービス区分間繰入金収入			0			0		4,208		4,208	4,627		4,627
	その他			0			0				0	42		42
収入合計(A)		3,813	0	3,813	4,947	0	4,947	31,640	0	31,640	120,980	0	120,980	
支出	人件費			0			0	27,706		27,706	87,760		87,760	
	事務費			0			0	1,035		1,035	2,771		2,771	
	事業費			0			0	0		0	18,579		18,579	
	管理費			0			0	0		0	8,786		8,786	
	その他	1,566		1,566	2,473	0	2,473	5,063	0	5,063	917	0	917	
	利用者負担軽減額			0			0	0		0	217		217	
	消費税			0			0	0		0	0		0	
	介護予防プラン委託料	1,566		1,566	2,473		2,473	0		0	0		0	
	ファイナンス債務の返済支出			0			0	650		650	0		0	
	サービス区分間繰入金支出			0			0	0		0	0		0	
拠点区分間繰入金支出			0			0	4,413		4,413	700		700		
その他			0			0	0		0	0		0		
支出合計(B)		1,566	0	1,566	2,473	0	2,473	33,804	0	33,804	118,813	0	118,813	
収支(A)-(B)		2,247	0	2,247	2,474	0	2,474	-2,164	0	-2,164	2,167	0	2,167	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	びよびよランチ	H23年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子育て支援。乳幼児とその保護者の仲間作り、ストレス軽減、ちょっとした相談場所を提供する。	乳幼児		区役所事業(地域育児教室、子育て支援)の後時間をフリースペースとし、昼食が摂れる場とする。主任児童委員、民生委員の見守りで、母親同士が買い物やトイレにゆっくり行けたり、ちょっとした相談ができる。 毎月第1金、第3水曜日(年24回)		
2	出張！駅ひろば	H23年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て支援。広い場所でのびのび遊ぶことを目的とする。	乳幼児		「親子の駅ひろば」より職員が出張し、乳幼児親子を対象としたイベントを行う。 6月、9月、12月、2月(年4回)		
3	ゆうわ館で水遊びしよう！	H24年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	①夏季の遊び場提供 ②養育者のストレス軽減 ③地域活動者と住民の関係づくりの場 ④中学生の地域活動の場の提供	乳幼児		ゆうわ館の駐車スペースにビニールプールを用意し、プール遊びを実施。室内遊びも出来るよう館内にはおもちゃを用意。水の入れ替え時間をおやつタイムとし、更生保護女性会のPRを行う。地域の中学生がボランティアとしてお手伝い。 7月、8月(年3回)		
4	親子de遊ぼう！わくわくタイム	H14年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①近い年齢の子ども、養育者への遊びの機会提供 ②公立保育園との距離が遠い地域の為、公立保育園とのつながりを作る。	乳幼児		公立保育園2園の協力で開催。集団遊び、親子遊びを提供。 10月(年1回)		
5	にこりんく共催事業	H25年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	にこりんくのアウトリーチ事業。にこりんくケアプラザの機能周知の場。	乳幼児		地域の養育者の興味関心のあることを題材にイベントを開催 9月(年1回)		
6	さかえおもちゃ病院	H17年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	大切なおもちゃを直すことなどを通じて、子どもの健全育成の手助けをする。	子ども		ボランティアによるおもちゃの修理。壊れたおもちゃを持参いただき、直してもらい、長持ちするよう使い方を改めて教えてもらう。 毎月第2日曜日(年12回)		
7	コドモアートキャラバン	H30年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	区民文化センターリリスのアウトリーチ事業への協力。	子ども		アートを始める第一歩として、アーティストを招き親子で芸術に触れる。 12月(年1回)		
8	障がい児余暇支援	H25年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①特別支援学校、個別支援級に通う小中学生の余暇の場の提供 ②保護者や関係機関、地域に対して、相談機能を有するケアプラザを周知する ③中学卒業後の障がい児の地域とのつながりの場の提供	障害者		基幹相談支援センターの協力を得て、地域で暮らす障害児が楽しめる、春夏秋冬の季節に合わせたイベントを開催する。 8月、10月、12月、3月(年4回)		
9	ポッチャ交流イベント	R2年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の障がいを持つ方から高齢者まで一緒に楽しめるようなイベントをおこない、ふれあえるきっかけ作りをする。	障害者	地域	障がいのある方と地域の方との交流として、ポッチャと一緒に過ごそう 調整中(年1回)		
10	出張相談会	H30年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザおよび地域包括支援センター機能の周知。 ケアプラザから遠いエリアの地域住民へ、包括へ相談する機会を提供。	地域	高齢者	地域サロンに Outreach、相談機能の周知や、個別相談を行う。 時期未定		
11	湯った〜りサロン(未定)	R1年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	町内会・老人会・ケアプラザ・介護老人保健施設そして民間企業との共催事業。「福祉・医療等に関する情報発信と具体的な活動の場」とする。	地域	高齢者	田谷町にある「湯快爽快たや」にて開催 ※コロナウィルスの影響により未定		
12	買い物支援プロジェクト	R1年	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	買い物弱者(特に高齢者)を対象とし、買い物に関する課題解決についての検討	地域		・多様な買い物の方法について検討し、情報収集や発信を行う。 (随時)		
13	買い物支援(移動販売車誘致)	R1年	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	見守りや地域のつながりも視野に入れた、移動販売車を誘致	地域		移動販売車による買い物支援 毎週		
14	移動支援(乗合タクシー)	R1年	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	サロン・通院・地域活動拠点までの移動等に不便を感じている方を対象にした乗合タクシーの活用	地域		区内タクシー2社による乗合タクシーの有効活用		
15	ボランティア親睦会	H30年	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	ボランティア活動支援	地域		ケアプラザに登録し活動している個人・団体に感謝を伝え、今後の活動継続に繋げる。 自己紹介。意見交換・情報交換。 秋〜冬(年1回)		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	栄区地域ケアプラザ6館合同自主企画よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	H24年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①身近な会場で研修会を受けていただく機会の提供 ②ボランティア拡充	高齢者		よこはまシニアボランティアポイントの概要やボランティアについての講習。受講者にはボランティアポイントカードが発行される。 11月(年1回)		
17	ちょこっとボランティア連絡会	H28年	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	住民同士の支え合い・助け合い活動を行っている団体同士が顔を合わせ、現状や課題を共有し、今後の活動に向けて連携をはかる	地域		栄区内で活動する団体にお集まり頂く。テーマを決めての勉強会、意見交換等。 8月、2月(年2回)		
18	貸し館団体連絡会	H30年	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	施設利用ルールの説明を行い、福祉保健活動を積極的に行っていただけるよう情報提供を行う	地域		・施設利用ルール説明 ・福祉保健活動記録の提出について ・災害時の対応について(避難経路の確認) ・団体からの要望聴取、意見交換等 1~2月(年1回)		
19	かさまごはん	H30年	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	地域住民が食を通じて顔見知りになるきっかけの場を提供する。孤食・閉じこもり・引きこもり等の対策につなげる。	地域		・ボランティアによる夕食の提供、住民の交流。 4、6、8、10、11、12、2、3月 第4木曜日(年8回)		
20	地域ケア会議	H24年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者が住み慣れた地域で、出来るだけ安心して暮らし続けるために、住みよい地域を作る(地域包括ケアシステムの構築)	地域	事業者	実際に支援や見守りを行う実践者が集まり、個人の心配事、困りごとの話し合い、個人を支える地域でのネットワークづくりを行う。この「個別ケース地域ケア会議」を積み重ねることにより、地域内の共通課題を探り「包括レベル地域ケア会議」の開催に繋げる。年3回程度		
21	認知症サポーター養成講座	H22年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症の人と家族が安心して暮らせるまちづくり	地域		地域のキャラバンメイトと共に実施。受講者には認知症の人と家族を温かく見守るサポーターの証である「認知症サポーターカード」を配布。ケアプラザが企画する他、地域の団体や機関の依頼に応じて実施する。 年数回		
22	介護者のつとめ	H22年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者支援。介護の難しさや悩みを抱えている介護者に対して、介護に役立つ勉強会や情報提供を行いながら、介護者同士のお互いの悩みを話し合ったり情報交換が出来るような場を提供する。	地域	高齢者	介護者同士の懸念、専門家からの情報提供 5月、10月、2月(年3回)		
23	権利擁護相談会	H26年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	身近なケアプラザで専門家に成年後見・遺言・相続などの相談が出来る場を作ることにより、成年後見制度の利用促進、または自分らしい「老い支度」を支援する。	高齢者	地域	司法書士・行政書士による個別相談会 9月~11月、各ケアプラザで1回ずつ開催。		
24	終活講座	H22年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	栄区版エンディングノート「SAKAEシニアライフノート」の普及啓発。高齢者が人生の最期まで自分らしく生きることができるよう、自らの意思で自身の生き方を選択できるよう支援する。	地域		専門家による講義 「成年後見と家族信託」 「エンディングノートの書き方講座」 10月、11月		
25	地域に広げよう転倒予防体操	R1年	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	地域の高齢者の転倒事故を防ぐための普及啓発を行うとともに、転倒予防体操を身に着け、地域に広めていく人材の発掘、育成を行う。	高齢者	地域	転倒予防体操(講師:加藤有里先生/ケア・ウォーキング普及会 健康運動指導士) 5月(年1回)		
26	医療講演会	H22年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	在宅医療・介護連携推進	高齢者	地域	近隣の医療機関の医師による講演会 時期未定(年1回)		
27	出張講座「健康長寿さかえ講座」	R3年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	栄区役所が作成した「健康長寿さかえ応援ノート」を中心にした介護予防の普及啓発	高齢者	地域	健康長寿さかえの解説(ロコモ予防、口腔機能向上、栄養指導、社会参加)、笠間地区は「栄養」課題を重点に行う。栄区版エンディングノート「SAKAEシニアライフノート」の周知も合わせて行う。少人数で行えるよう、9カ所の地域を回る予定。10月以降。		
28	ウォーキング講座	R3年	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	新型コロナウイルス感染防止のため、屋外での介護予防活動が推奨されている。ウォーキングを通じた地域活動のきっかけづくりと自主化の支援をする。	高齢者	地域	ウォーキング及びびールウォーキングを体験しながら、その効果的な方法を学ぶ。ロコモ予防、口腔機能向上、社会参加を促す内容を盛り込む。		
29	心の健康講座	R3年	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	新型コロナウイルスの影響で、人と関わる機会が減り、閉じこもり、うつが増加している。心の持ち方を変えていくことで、閉じこもりを防ぎ行動変容を促す。	高齢者	地域	幸せアップ実践ワークブックを活用し、ダイヤ財団の協力を得て、個別に組み込み、継続できるように支援する。ダイヤ財団による調査に協力し、今後の取り組みに生かしていく。		
30	サロン出前講座	H27年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者の健康長寿の延伸の意識を高めていく。 サロン参加者の体調の変化を出来るだけ早く察知し、支援の結びつく体制を作る。	高齢者	地域	介護予防、転倒予防、疾病予防、認知症予防等の出前講座(実技を含む)		
31	はまレク講座	R2年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍で、「はまレク」の開催が難しい状況にあり、また、今年度保健活動推進員の入れ替えがある。保健活動推進員自身の健康増進や、地域での活動に求められる知識を学び、「はまレク」の再開に備える。	地域		計測、はまちゃん体操ポイント説明、健康長寿さかえ、栄養、転倒予防、口腔ケア等 4~9月		

